

平成 30 年 9 月 26 日

神戸市母子保健事業に参加された市民の皆様

神戸市こども家庭局こども企画育成部こども家庭支援課

「母子保健事業のデータを用いた児の発育に関する疫学研究」について

神戸市は、京都大学大学院医学研究科薬剤疫学分野（以下、京都大学）が行う下記の研究に協力するため、乳幼児健康診査等の母子保健事業に関する既存情報を匿名化し、京都大学へ提供します。本研究は、母子保健事業の質の向上を目的として実施するものです。何卒ご理解いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

1. 研究課題

母子保健事業のデータを用いた児の発育に関する疫学研究

2. 研究目的

本研究では、3歳児健診までの児の発育・視覚・聴覚・歯科・尿検査所見等を記述し、胎内環境や出生状況との関連を分析します。

3. 研究対象

平成 16 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日までに神戸市に在住し、下記のいずれかの母子保健事業に参加した母子を対象とします。該当する母子保健事業は、区役所・支所での妊娠届出時の面接、新生児訪問事業、4 か月児健診、9 か月児健診、1 歳 6 か月児健診、3 歳児健診です。

4. 研究方法

母子保健事業で収集された既存情報（母子健康手帳番号で紐付け）を匿名化し、京都大学で統計学的分析を行います。既存情報を用いて胎児期から児の状況を追跡し、胎内環境とその後の児の発育状況および検査所見との関連を分析します。

5. 個人情報の保護

氏名等の個人を直接特定できる情報は、分析用データには含めず、厳重に管理します。また、研究結果は対象集団の統計データとして報告されるため、研究成果を学会又は学術雑誌で発表する場合も、個人情報が公開されることはありません。

6. 研究に用いる情報の種類

神戸市における以下の母子保健事業に関する既存情報のみを使用します。

- ① 妊娠届出書の記載内容
- ② 新生児訪問指導票の内容
- ③ 乳幼児健診（4か月児、9か月児、1歳6か月児、3歳児）の問診票及び健診票の記載内容

7. 予定研究期間

2018年9月26日から2021年7月31日

8. 研究組織

研究機関

京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻 薬剤疫学分野 教授 川上浩司（研究責任者）

研究協力機関

神戸市こども家庭局こども企画育成部こども家庭支援課

9. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。また、情報が本研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象から除外することができます。その場合でも神戸市母子保健事業に関する不利益が生じることはありません。（ただし、分析による統計データがすでに公表されている場合等、除外に応じられないことがあります。）

連絡先

氏名 吉田都美

所属 京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻薬剤疫学分野

役職 特定助教

住所 〒606-8501 京都市左京区吉田近衛町

電話 075-753-9469

E-mail : info@pe.sph.med.kyoto-u.ac.jp

神戸市こども家庭局こども企画育成部こども家庭支援課

住所 〒650-8570 神戸市加納町 6-5-1

電話 078-322-6513